



学校だより

目指す児童像

元気な子 (心と体すくすく)

進んで学ぶ子 (学びわくわく)

豊かにかかわる子 (人とにこにこ)

令和8年1月8日

第541号

児童数 588名

午年（うまどし）の始まり

校長 岩澤 奈々子



新しい年を迎えるにあたり、今年の干支（えと）が話題になります。令和8年（2026年）は午年です。午（馬）は、古くから人々の暮らしを支え、神様の乗り物（神馬）としても崇拝され、出世や発展の象徴とされます。さらに、力強く駆け抜ける姿から「躍動感」「行動力」「情熱」を表し、努力が実を結びやすい年、新しい挑戦に良い年とされています。特に今年の午年は「丙午（ひのえうま）」で、60年に一度巡る「丙（ひのえ）」と「午（うま）」が重なる年で、火の性質を持つため、「強いエネルギーで道を切り拓く」非常に縁起の良い年とされています。これまでの努力や準備を礎に、本校が力強く前進できるよう教職員一同尽力してまいります。また、並木っ子それぞれが夢や希望に向かって道を切り開くことができる力がつくよう教育活動を進めてまいります。今年もよろしくお願いいたします。

<6年生の音楽会、そしてブラスバンドクラブの演奏>

感染症等の流行のため延期となっていた6年生の音楽会が12月10日（水）に行われました。この日は、朝の集会で全校児童に、午後の2学期末授業参観において6年生の保護者の方々に演奏を披露しました。予定より3週間近く時期がずれてしまい、子供たち自身再度モチベーションを高めること、練習を再スタートさせることには大きな苦労があったことと思います。演奏後に教頭が6年生に伝えたメッセージをお知らせします。

合唱「絆」では、皆さんの歌声から伝わってくる仲間を大切に思う気持ちが強く心に響きました。パートごとのバランスも非常によく、美しいハーモニーが体育館いっぱいに響き渡っていました。合奏「情熱大陸」では、リズム隊の皆さんがしっかり安定したリズムを刻むことでメロディ隊も安心して演奏に集中できたと思います。全員で一つの音楽を作り上げているという一体感が伝わる感動的なパフォーマンスでした。

また、朝の集会ではブラスバンドクラブも演奏を披露しました。クラブの時間や休み時間に一生懸命に練習した軽快なリズムがみんなを元気づけてくれました。

<なみきっ子まつり大盛況>

12月6日（土）に、PTA執行部の方々、保護者ボランティアの方々、おやじの会の皆さん、川口ジャイアンツの皆さん、学校運営協議会の山野さんをはじめとする地域の方々のご協力により晴天の下、なみきっ子まつりを実施していただきました。大勢の子供たち、保護者の方々、地域の方々が楽しい時間を過ごしていました。

あわせて、恒例の餅つきも行われ、できたお餅を鏡餅にして飾り新年を迎えました。（上の写真）

<合格通り商店街 花植えボランティア>

12月6日（土）に、西川口駅東口の合格通り商店街の花植えボランティアに、約40名の並木っ子が参加し、色とりどりのお花を一つ一つ丁寧に植えました。さらに、プレートに心温まるメッセージを添えています。お近くをお通りの際はぜひご覧ください。

引率していただいた保護者の皆様もご協力ありがとうございました。